

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成21年12月2日

化学物質等のコード : 0435-1122

化学物質等の名称 : 4-ジフェニルアミンスルホン酸バリウム

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 急性毒性物質
危険性 : 加熱すると分解し、危険性は特いない。
有害性 : 皮膚、眼などを刺激して、炎症を起こすことがある。
経口摂取により、バリウムイオンとして体内に吸収されると、
すべての筋肉に対して持続的な刺激を与え、異常な筋収縮を
起こす。また、嘔吐、下痢、脊髄および延髄の刺激症状なども
起こす。加熱分解により、有害な窒素酸化物およびいおう酸
化物のガスが発生する。

環境影響 : データなし

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 4-ジフェニルアミンスルホン酸バリウム
成分及び含有量 : 4-ジフェニルアミンスルホン酸バリウム 95%以上
化学式又は構造式 : $Ba(C_6H_5NHC_6H_4SO_3)_2$
官報公示整理番号 化審法 : 設定されていない
安衛法 : 設定されていない
CAS No. : 6211-24-1

4.応急処置

目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗い流し、必要に応じて眼科医の
処置を受ける。
皮膚に付いた場合 : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
吸入した場合 : 直ちに患者を毛布などにくるんで安静にさせ、新鮮な空気の
場所に移す。
飲み込んだ場合 : 毛布などで保温して安静にさせる。硫酸ナトリウム水溶液を
飲ませて吐かせ、直ちに医師の処置を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 :
(周辺火災の場合) 速やかに容器を安全な場所に移す。
移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
(着火した場合) 初期の火災には、水、粉末・二酸化炭素、乾燥砂などを
用いる。消火作業の際には必ず保護具を着用する。
消火剤 : 水、炭酸ガス・粉末・泡消火剤、乾燥砂

6.漏出時の措置

風下の人を退避させる。飛散した場所の周辺にはロープを張
るなどして、人の立ち入りを禁止する。作業の際は必ず保護
具を着用する。風下で作業をしない。飛散したものはできる
だけ空容器に回収し、飛散した場所は多量の水で洗い流す。

7.取り扱いおよび保管上の注意

取扱い : 皮膚などに付いたり、粉塵を吸入しないように適切な保護具を
着用する。
保管 : 密栓して冷暗所に保管する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない
許容濃度 : 日本産業衛生学会 : 設定されていない
ACGIH : 0.5mg/m³(バリウムとして)

(1996年度版) (TLV - TWA)
設備対策 : 粉塵発生源は密閉化するか、または局所排気装置を設置する。
保護具 : 保護手袋、保護眼鏡、防塵用マスクを着用する。

9.物理的及び化学的性質

外観等 : 白色結晶性粉末、無臭
沸点 : 分解
融点 : 分解
揮発性 : 無
比重 : データなし
溶解度 水 : 難溶 エーテル、ベンゼン : 不溶
その他 : エタノールに微溶

10.安定性及び反応性

加熱すると、分解する。
安定性・反応性 : 通常の使用においては安定である。

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性(皮膚、眼) : 眼に入ると眼が刺激され、炎症を起こすことがある。
感受性 : データなし
急性毒性(50%致死量等を含む) :
経口摂取により、バリウムイオンとして体内に吸収されると、すべての筋肉に対して持続的な刺激を与え、異常な筋収縮を起こす。また、嘔吐、下痢、脊髄および延髄の刺激症状なども起こす。
亜急性毒性 : データなし
慢性毒性 : データなし
がん原性 : IARCおよびNTPのリストに記載されていない。
変異原性 : データなし
生殖毒性 : データなし
催奇形性 : データなし

12.環境影響情報

分解性 : データなし
蓄積性 : データなし
魚毒性 : データなし

13.廃棄上の注意

土中に埋立処理をする。

14.輸送上の注意

輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国連分類番号 : クラス6.1(毒物) 等級
国連番号 : 1564 バリウム化合物

15.適用法令

労働安全衛生法 : 非該当
化学物質管理促進法(PRTR法) : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 劇物 包装等級3
消 防 法 : 非該当
危 規 則 : 毒物類
航 空 法 : 毒物

16.その他の情報

参考文献
化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点においての知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。